



■ 授業参観・懇談会、大変お世話になりました！

新型コロナ対策のため、約1ヶ月ほど延期した授業参観と学年学級懇談会を5/26(木)に実施しました。大変多くの保護者の方にお越しいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。授業参観を全学年一斉に開催するのは約3年ぶりということもあり、至らない点多々あったかと思いますが、何とぞご容赦ください。どのクラスでも、児童の実態や指導内容に合わせて、**教材や教具を工夫**した授業をご覧いただけたかと思います。今後も、目指す児童像の実現に向け、全教職員が一丸となって、毎日の教育活動を工夫・充実させていきます。



2の2算数 **ものさし拡大**



わかば1算数 **すごろく型**



4の1道徳 **場面絵**

■ あたたかい気持ちになりました 「1年生を迎える会」

感染症防止対策のため延期されていた「1年生を迎える会」を5/27(金)の朝行事の時間に行いました。今回は、コロナ対策のため、全校児童ではなく、1年生・企画委員・2年生代表に限定して実施しました。○×クイズで楽しんだり、2年生からアサガオの種がプレゼントされたりするなど、1年生のためにとっても工夫された会になりました。1年生もとても嬉しそうでした。企画委員の児童の進行や挨拶も大変立派でした。普通のリーダー以上の「スーパーリーダー」になってきていると感心しました。どこに出て行ってもすぐにやれるレベルです。是非、自信をもって何事にも挑戦してほしいと思います。「がっこうのいいところ」がまた一つ増えました。



企画委員の○×クイズ



2年生からプレゼント



スーパーリーダー！

■ PTA奉仕作業ありがとうございました

本年度第1回目のPTA奉仕作業が5/14(土)に行われました。休日にもかかわらず、1～3年生の保護者の方にお集まりいただき、各担当に分かれて作業をしていただきました。通学路の整備や校舎内の床磨き、校庭の草刈りなど熱心に取り組んでいただき、どの場所もびっくりするほど綺麗になりました。改めて本校保護者の底力を実感しました。素晴らしい保護者に出会うことができ、本当に心強いです。学校・地域の自慢がまた一つ増えました。



■ 沼田市ボランティア活動の日

毎年5月1日を沼田市では「ボランティア活動の日」として設定し、各学校の状況に応じたボランティア活動に取り組んでいます。ここ2年は新型コロナの影響で実施できませんでしたが、とても意義のある活動なので、今年は実施したいと考えたところ、先生方が工夫してくれました。それはボランティアの「日」ではなく「週間」にする方法です。

「人権週間」などがありますが、「ボランティア週間」という考えは浮かびませんでした。確かにこれなら感染防止と各学年の状況に応じた活動が可能になります。本校の先生方のアイデアはすごいです。子どもの成長のために常に考え続ける姿勢は、私も学ぶところばかりです。



★ボランティアについて次のような話をしました

「ボランティア」は外国の言葉ですが、もともと、どんな意味だと思いますか？私は「奉仕活動」と思っていたのですが、調べてみたところ、「ボランティア」(volunteer)という言葉は、もともとラテン語の「volo」(ウオロ)という言葉からできていて、その「volo」には、「自分から進んでする」「喜んでする」という意味があるそうです。つまり、「ボランティア」とは「自分からする」活動なのです。自分自身が気になること、好きなこと、得意なこと、あるいは、放っておけないと思うこと、そこからスタートすることに大きな意味があります。

さて、担任の先生から聞いたかもしれませんが、先日、校区内の区長さんから登下校の様子を大変褒めていただきました。実は、そのときにこうも言われました。「通学路のゴミも減っているの、誰か拾っているのかもしれませんがね。」もしも、皆さんのうちの誰かやってくれているのなら、本当に素晴らしいことです。すごいことです。まさに「自分からする」ボランティア活動です。そんな皆さんを心から「誇り」に思います。

一人一人が、自分から気づき、自分から活動することによって、様々な発見やアイディア、解決策が生まれます。活動分野や内容は何でもかまいません。それが、利南東小学校を、利南地区をよりよくしていきます。「ボランティアは自分から」、是非、取り組んでみてください。皆さんの活動を楽しみにしています。(5/2月：朝行事)

児童の安全確保に向けて 不審者対応避難訓練

5/31(火)に「学校に不審者が侵入したとき、どう対応するか」について全校で訓練を行いました。沼田警察署から倉内交番の佐藤所長とスクールサポーターの茂木さんを講師にお迎えし、次のような想定で実施しました。

- ① 授業中、1年2組の窓(ベランダ付近)から**教室をのぞく不審な男**がいることに気付く。
- ② 危険を察知した担任は、侵入者を牽制しつつ、**1年児童を職員室に避難**させる。
- ③ 職員室から緊急放送で、発生場所と避難場所を指示する。
- ④ 1年以外の学年は各自の教室内で静かにする。→ **<シェルター型避難>**
- ⑤ 全職員は連携して、発生場所への応援や児童の安全確保にあたる。



職員室へ避難



先生方も真剣です

避難訓練後、佐藤所長と茂木さんから「大切ないのちを守ること」についてリモート形式でお話をいただきました。避難訓練、講話ともに、どの学年も真剣な態度で取り組むことができ、講師のお二人からも子どもたちの様子を大変褒めていただきました。また、先生方についても「非常に熱心で素晴らしかった」と、こちらも大変褒めて

いただきました。いざというとき、また、万が一に備えて、訓練をすることは極めて大切です。やったことがないことを急にやることは難しいと思います。訓練の大切さを再確認するとともに、子どもたち、先生方の姿勢を心から嬉しく思いました。今後も計画的に実施していきます。